

報道関係各位

ふるさとの伝統芸能を
「知る・体験する・表現する」
小学生の民族芸能体験発表会



皆野小学校では、毎年5年生が総合的な学習の時間に皆野民族芸能奏楽研修会の協力の下「秩父音頭」の学習をおこなっています。

そこで、2月17日（金）午後1時35分～本校体育館において学習のまとめとして、秩父音頭の発表会をおこないます。

当日は5年生の授業参観も兼ねるため保護者及び来年度に向けての4年生も参観します。皆野町の伝統を通して郷土愛を育成する取り組みです。ぜひ取材の方検討してみてください。



（1学期の学習の場面です）

郷土芸能 秩父音頭発表会

1 発表内容

5年生2クラスが、それぞれ「大太鼓グループ」、「小太鼓・鐘グループ」に分かれて児童が交代しながら演奏します。楽器を演奏しない子たちは、秩父音頭の唄及び児童が創作した囃子言葉をリズムに合わせて唄います。

大太鼓5台、小太鼓8台、鐘8個、笛2人がそれぞれリズムに合わせて演奏する姿はとてもダイナミックで皆野小学校伝統の活動でもあります。

皆野町ではふるさと教育「みなノ学」の活動を推進しています。この演奏が「地域と学校」「人と人」につながる学びになります。

【問い合わせ】

皆野町立皆野小学校 5学年担任 白砂 修司

電話：0494-62-0053 FAX：0494-62-0857